

統計ニュース

No.429

データ活用推進県
わかやま



令和3年度「統計の日」標語
「有難う」感謝で集める調査票

令和4年
(2022)
8月号

和歌山県の推計人口(令和4年7月1日現在)
総数 905,492人 (男426,765人、女478,727人)
世帯数 396,087世帯

発行 和歌山県企画部調査統計課 和歌山市小松原通1-1 TEL 073-441-2385(直通) FAX 073-441-2386

和歌山県人口調査の結果

(令和4年4月1日現在の人口・世帯)

※令和4年4月26日に「和歌山県人口調査結果」を公表しています。

< 1 令和4年4月1日現在の県全体の概要 >

和歌山県調査統計課で算出した、令和4年4月1日現在の和歌山県の推計人口は906,968人となり、前年4月からの1年間で10,440人減少した。増減内訳を見ると、自然動態(注1)による減少が8,000人、社会動態(注2)による減少が2,440人となっている。

また、世帯数は394,771世帯であり、前年4月より229世帯減少した。1世帯当たりの平均構成人員(注3)は2.30人となり、前年より0.02人減少した。

(注1) 自然動態とは、出生・死亡に伴う人口の動きをいう。(注2) 社会動態とは、転入・転出に伴う人口の動きをいう。

(注3) 1世帯当たりの平均構成人員=総人口÷世帯数

県人口推移：各年4月1日現在

年	総人口			増減数	自然増減				社会増減(※)	転入・転出			増減率(※)	人口増減率	自然増減率	社会増減率
	人	男	女		出生数	死亡数	転入数	転出数		人口増減率	自然増減率	社会増減率				
平成8	1,078,801	512,414	566,387	▲141	156	9,878	9,722	▲15	21,235	20,815	▲435	▲0.01	0.01	▲0.00		
9	1,078,005	511,711	566,294	▲796	296	10,204	9,908	▲1,092	21,088	21,785	▲395	▲0.07	0.03	▲0.10		
10	1,075,197	509,963	565,234	▲2,808	▲50	9,841	9,891	▲2,758	18,934	21,297	▲395	▲0.26	▲0.00	▲0.26		
11	1,072,988	508,604	564,384	▲2,209	▲415	9,892	10,307	▲1,794	19,378	20,778	▲394	▲0.21	▲0.04	▲0.17		
12	1,070,147	506,959	563,188	▲2,841	▲526	9,602	10,128	▲2,315	18,855	20,775	▲395	▲0.26	▲0.05	▲0.22		
13	1,065,701	504,421	561,280	▲4,446	▲656	9,542	10,198	▲3,790	17,940	20,807	▲923	▲0.42	▲0.06	▲0.35		
14	1,060,019	501,169	558,850	▲5,682	▲977	9,320	10,297	▲4,705	17,904	21,157	▲1,452	▲0.53	▲0.09	▲0.44		
15	1,053,832	497,797	556,035	▲6,187	▲1,456	8,932	10,388	▲4,731	17,860	21,138	▲1,453	▲0.58	▲0.14	▲0.45		
16	1,047,047	494,012	553,035	▲6,785	▲1,845	8,555	10,400	▲4,940	17,201	20,689	▲1,452	▲0.64	▲0.18	▲0.47		
17	1,038,706	489,463	549,243	▲8,341	▲2,832	8,065	10,897	▲5,509	16,659	20,716	▲1,452	▲0.80	▲0.27	▲0.53		
18	1,030,736	485,434	545,302	▲7,970	▲3,544	7,862	11,406	▲4,426	16,037	20,038	▲425	▲0.77	▲0.34	▲0.43		
19	1,023,899	481,938	541,961	▲6,837	▲3,032	7,579	10,611	▲3,805	15,322	19,733	606	▲0.66	▲0.29	▲0.37		
20	1,016,507	478,163	538,344	▲7,392	▲3,598	7,810	11,408	▲3,794	14,687	19,087	606	▲0.72	▲0.35	▲0.37		
21	1,009,916	475,040	534,876	▲6,591	▲3,731	7,877	11,608	▲2,860	14,309	17,774	605	▲0.65	▲0.37	▲0.28		
22	1,004,240	472,353	531,887	▲5,676	▲4,288	7,508	11,796	▲1,388	14,431	16,425	606	▲0.56	▲0.42	▲0.14		
23	997,290	469,001	528,289	▲6,950	▲4,663	7,496	12,159	▲2,287	13,578	16,337	472	▲0.69	▲0.46	▲0.23		
24	990,491	465,667	524,824	▲6,799	▲4,980	7,510	12,490	▲1,819	14,069	16,227	339	▲0.68	▲0.50	▲0.18		
25	983,357	462,453	520,904	▲7,134	▲5,191	7,368	12,559	▲1,943	13,352	15,634	339	▲0.71	▲0.52	▲0.19		
26	975,553	458,921	516,632	▲7,804	▲5,719	7,151	12,870	▲2,085	13,986	16,409	338	▲0.79	▲0.58	▲0.21		
27	967,121	454,924	512,197	▲8,432	▲5,550	7,167	12,717	▲2,882	13,049	16,270	339	▲0.86	▲0.57	▲0.29		
28	958,616	450,917	507,699	▲8,505	▲5,572	6,953	12,525	▲2,933	13,337	17,309	1,039	▲0.88	▲0.58	▲0.30		
29	950,868	447,435	503,433	▲7,748	▲6,164	6,627	12,791	▲1,584	12,736	16,059	1,739	▲0.81	▲0.64	▲0.17		
30	942,454	443,694	498,760	▲8,414	▲6,558	6,423	12,981	▲1,856	12,990	16,585	1,739	▲0.88	▲0.69	▲0.20		
31	933,894	439,778	494,116	▲8,560	▲6,960	5,974	12,934	▲1,600	13,414	16,753	1,739	▲0.91	▲0.74	▲0.17		
令和2	925,077	435,946	489,131	▲8,817	▲6,927	5,848	12,775	▲1,890	13,353	16,982	1,739	▲0.94	▲0.74	▲0.20		
3	917,408	432,503	484,905	▲7,669	▲6,883	5,708	12,591	▲786	13,100	14,756	870	▲0.83	▲0.74	▲0.08		
4	906,968	427,505	479,463	▲10,440	▲8,000	5,463	13,463	▲2,440	12,360	14,800	-	▲1.14	▲0.87	▲0.27		

※ 社会増減は、和歌山県人口調査による転入数及び転出数の差に、国勢調査確定値をもって算出された補間補正数を加えて補正済み。

なお、令和4年(R3.4~R4.3)は、令和7年国勢調査が未実施のため該当する補間補正数はない。

※ 増減率：増減数÷前年4月1日現在の人口×100

○人口増減率の減少幅が拡大

▲0.83%[R3] → ▲1.14%[R4] 増減数▲10,440人(前年比2,771人減)

○自然増減率の減少幅が拡大

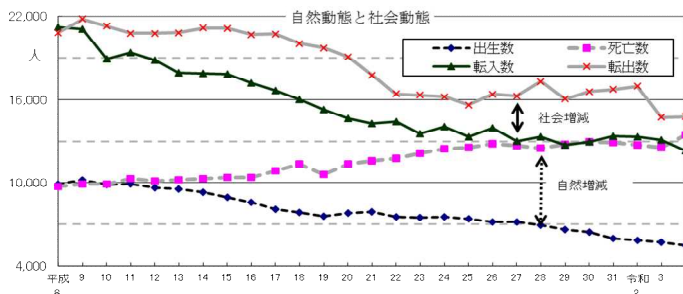
▲0.74%[R3] → ▲0.87%[R4] 増減数 ▲8,000人(前年比1,117人減)

○社会増減率の減少幅が拡大(※)

▲0.08%[R3] → ▲0.27%[R4] 増減数 ▲2,440人(前年比1,654人減)

転入数12,360人(前年比740人減) 転出数14,800人(前年比444人増)

(※) R3(R2.4~R3.3)のうち、R2.4~R2.9分は令和2年国勢調査結果による補正済



○自然動態

出生数は平成28年以降7年連続減少、死亡数は平成23年以降1万2千人台で推移していたが令和4年に初めて1万3千人を超過した。

○社会動態

平成27年以降、6年連続で転出超過数が3千人を上回ったが、令和4年は前年より転出超過数は拡大したものの令和3年に続き転出超過数は3千人を下回った。

(※) グラフの社会増減の幅は、上の表の転入数と転出数の差であり、国勢調査結果による補間補正数を含まない。

< 2 和歌山県と他の都道府県間における転入・転出状況 >

和歌山県への転入数は、大阪府が突出して多く、その他、近畿3府県（兵庫県、奈良県、京都府）、東京都、東海2県（愛知県、三重県）が上位を占めている。

転入数

(人)

順位	R4 (R3.4-R4.3)		R3 (R2.4-R3.3)		R2 (H31.4-R2.3)		H31 (H30.4-H31.3)		H30 (H29.4-H30.3)	
	計		計		計		計		計	
		12,360		13,100		13,353		13,414		12,990
1位	大阪府	4,345	大阪府	4,476	大阪府	4,169	大阪府	4,321	大阪府	4,214
2位	兵庫県	1,025	兵庫県	1,045	兵庫県	993	兵庫県	983	兵庫県	1,013
3位	東京都	805	東京都	883	東京都	736	東京都	807	東京都	732
4位	奈良県	596	京都府	582	奈良県	579	奈良県	617	奈良県	605
5位	京都府	581	奈良県	540	京都府	567	京都府	572	京都府	553
6位	愛知県	519	愛知県	445	三重県	428	愛知県	452	三重県	422
7位	三重県	374	三重県	414	愛知県	418	三重県	450	愛知県	419
：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
45位	秋田県	17	岩手県	15	岩手県	12	青森県	18	秋田県	8
46位	山形県	14	秋田県	11	秋田県	10	秋田県	11	山形県	8
	国外	534	国外	855	国外	1,826	国外	1,592	国外	1,526
	不明	101	不明	281	不明	194	不明	185	不明	195

転入超過数（※）は、奈良県が過去5年間合計で最も多い。上の表で、転入数上位の大阪府、兵庫県、東京都などは、和歌山県からの転出者の方が多いため転出超過となっている。（▲は転出超過）

（※）転入超過数とは、ここでは、他の都道府県等から和歌山県に転入した人数から、和歌山県から他の都道府県等に転出した人数を差し引いたもの

転入超過数

(人)

順位	R4 (R3.4-R4.3)		R3 (R2.4-R3.3)		R2 (H31.4-R2.3)		H31 (H30.4-H31.3)		H30 (H29.4-H30.3)	
	計		計		計		計		計	
		▲2,440		▲1,656		▲3,629		▲3,339		▲3,595
1位	奈良県	100	新潟県	33	奈良県	52	奈良県	60	宮城県	25
2位	岐阜県	22	鳥取県	21	福井県	35	三重県	26	栃木県	24
3位	鳥取県	16	佐賀県	19	広島県	22	熊本県	24	宮崎県	15
4位	新潟県	13	長崎県	18	岡山県	20	徳島県	21	香川県	14
5位	岩手県	11	奈良県	17	宮崎県	17	長崎県	19	長野県	13
6位	山口県	11	鹿児島県	16	大分県	14	栃木県	17	茨城県	12
7位	福島県	10	香川県	14	徳島県	13	愛媛県	17	愛媛県	12
：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
41位	滋賀県	▲78	京都府	▲68	千葉県	▲118	愛知県	▲177	京都府	▲164
42位	京都府	▲111	神奈川県	▲78	神奈川県	▲191	神奈川県	▲204	神奈川県	▲203
43位	神奈川県	▲135	愛知県	▲92	京都府	▲202	京都府	▲224	愛知県	▲210
44位	兵庫県	▲184	兵庫県	▲155	兵庫県	▲240	兵庫県	▲226	兵庫県	▲213
45位	東京都	▲395	東京都	▲254	東京都	▲625	東京都	▲498	東京都	▲676
46位	大阪府	▲1,104	大阪府	▲1,275	大阪府	▲2,142	大阪府	▲1,734	大阪府	▲1,634
	国外	▲154	国外	299	国外	473	国外	184	国外	230
	不明	▲57	不明	1	不明	▲193	不明	▲242	不明	▲176

< 3 県内市町村における転入・転出状況 >

令和4年に社会増となった5市町の増加要因を、県内市町村との転出入差、県外・国外との転出入差で見ると、白浜町は県外・国外の転入超過、すさみ町は県内及び県外・国外両方の転入超過、岩出市、日高町及び上富田町は県内転入超過が増加要因となっている。

令和4年に社会増となった5市町の転入の内訳 (人)

	社会増減 a+d	県内転入超過数			県外・国外 転入超過数d
		a = b - c	転入 b	転出 c	
県合計	▲2,440	0	10,206	10,206	▲2,440
岩出市	183	292	1,144	852	▲109
日高町	86	110	225	115	▲24
白浜町	13	▲10	339	349	23
上富田町	159	196	485	289	▲37
すさみ町	8	6	63	57	2

この5市町の過去5年間をみると、白浜町及びすさみ町は県外・国外転入超過数が直近2年間はプラスに転じ、岩出市、日高町及び上富田町は県内転入超過数がプラスで継続し、今回の超過数は5年間で最多となっている。

過去5年の転入・転出状況 (人) (R4: R3.4~R4.3 以下同じ)

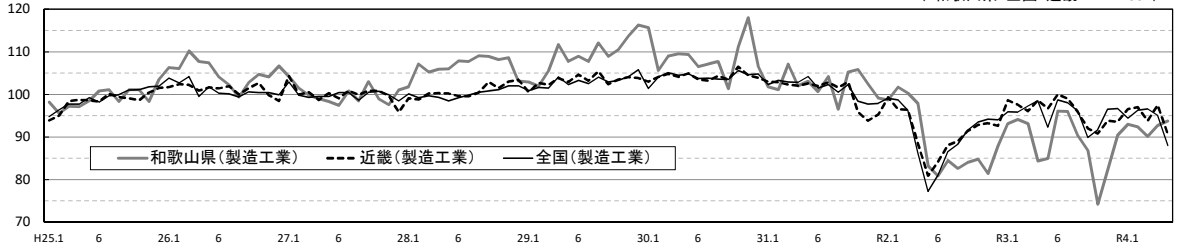
		R4	R3	R2	H31	H30
県内転入超過数	岩出市	292	199	256	170	130
	日高町	110	44	59	75	58
	白浜町	▲10	▲41	▲44	▲7	▲10
	上富田町	196	120	110	80	193
	すさみ町	6	▲21	▲8	▲27	▲34
県外・国外転入超過数	岩出市	▲109	▲38	▲245	▲125	▲217
	日高町	▲24	▲45	▲48	▲21	▲31
	白浜町	23	38	▲4	▲25	0
	上富田町	▲37	▲96	▲69	▲41	▲74
	すさみ町	2	8	▲34	▲9	▲6

指標の動向

1 鉱工業生産指数

鉱工業生産指数(季節調整済指数)＜全国・近畿との比較＞

(和歌山県・全国・近畿:H27=100)



(出典:＜和歌山県＞和歌山県鉱工業生産指数、＜近畿＞近畿経済産業局、＜全国＞経済産業省)

年.月	和歌山県製造工業							全国製造工業	近畿製造工業
	鉄鋼	金属製品	機械	化学	石油・石炭	プラスチック製品	(原指数)		
	平成27(2015)年=100								
平成30(2018)	109.2	109.5	113.8	117.9	101.2	98.1	109.8	104.2	104.2
令和元(2019)	102.7	110.3	94.3	100.8	100.5	95.4	102.2	101.1	100.1
2(2020)	88.9	81.3	92.6	85.0	92.6	76.5	111.9	90.7	91.3
3(2021)	88.4	78.1	92.2	89.9	85.6	68.6	113.7	95.7	96.0
	(季節調整済指数)								
2021. 11	82.3	76.7	35.6	87.5	79.0	26.0	109.7	96.5	93.8
12	90.4	79.0	90.1	86.9	86.3	97.4	111.0	96.7	93.6
2022. 1	93.0	83.0	159.2	87.1	98.0	93.6	115.4	94.4	96.5
2	92.4	80.9	146.0	86.1	89.1	90.4	112.6	96.3	97.0
3	r 90.1	73.0	51.7	92.7	r 90.8	97.7	113.1	96.6	93.8
4	p 92.7	81.4	30.9	93.9	p 89.7	110.3	109.8	95.1	97.5
5	p 93.7	87.0	77.6	92.2	p 83.7	113.2	111.7	88.0	90.7

注1) 「r」は速報値、「p」は改定値です。

注2) 和歌山県については、令和4年4月分速報公表時において令和3年年間補正を行っています。

注3) 全国・和歌山県については、令和3(2021)年分は年間補正後、令和4(2022)年1月以降は季節調整替え後の値となっていますので注意願います。

2 景気動向指数

年.月	景気動向指数		景気先行指数	
	新指標CI	DI	CI	CLI
	2015年=100			
平成27(2015)	100.0	51.8	98.9	100.0
28(2016)	106.1	51.8	99.8	100.0
29(2017)	106.3	58.9	100.8	100.0
30(2018)	105.4	48.2	101.1	100.0
令和元(2019)	103.0	46.4	100.9	100.0
2(2020)	79.6	43.5	97.8	100.0
3(2021)	89.6	63.7	100.2	100.0
2021. 11	95.9	85.7	100.6	100.0
12	98.1	71.4	100.7	100.0
2022. 1	101.0	64.3	100.8	100.0
2	97.7	35.7	100.8	100.0
3	92.8	14.3	100.9	100.0
4	98.0	28.6	101.1	100.0

注1) CI: 各指標の前月比での変化率を1つの指標に合成したもの。景気の変動の相対的な大きさやテンポを示します。

DI: 景気に敏感な経済指標を3ヶ月前と比較し、50%を基準に景気判断する方法。景気の方向性を示します。

CLI: 地域の景気動向を的確・早期に把握するために作成されたOECD基準の景気先行指数です。(資料出所 関西学院大学産業研究所)

注2) 新指標CIは平成18年1月から作成しています。

(それ以前の数値をご利用になる方は、引き続き旧指標CIも作成していますので、調査統計課までお問い合わせください。)

DIについては令和4年2月に見直しを行い、平成18年1月分まで遡及して改訂しています。

3 消費者物価指数、家計消費支出

年.月	消費者物価指数 総合		消費者物価指数 生鮮食品を除く総合		企業向けサービス 価格指数	国内企業 物価指数	家計消費支出(月平均) (農林漁家世帯を含む)		
	和歌山市	全国	和歌山市	全国			和歌山市	全国	二人以上の世帯
	(2020年=100)				(2015年=100)	(2020年=100)	千円	千円	千円
平成26(2014)	98.2	97.5	98.7	98.0	98.9	102.1	265.0	319.2	318.8
27(2015)	98.7	98.2	99.1	98.5	100.0	99.7	278.5	327.1	315.4
28(2016)	98.9	98.1	99.1	98.2	100.3	96.2	247.2	274.4	309.6
29(2017)	99.4	98.6	99.3	98.7	101.0	98.4	238.9	275.0	313.1
30(2018)	100.2	99.5	99.9	99.5	102.2	101.0	224.9	248.6	315.3
令和元(2019)	100.0	100.0	100.1	100.2	103.3	101.2	242.2	263.7	323.9
2(2020)	100.0	100.0	100.0	100.0	104.2	100.0	245.5	290.7	305.8
3(2021)	99.7	99.8	99.6	99.8	105.1	104.5	225.7	252.4	309.5
2021. 4	98.7	99.1	98.8	99.3	104.9	102.7	244.5	261.5	338.6
5	99.0	99.4	99.1	99.5	104.8	103.4	213.7	247.6	317.7
6	99.1	99.5	99.2	99.5	104.8	104.2	204.4	233.7	281.2
7	99.6	99.7	99.6	99.8	105.1	105.4	214.6	242.3	302.8
8	99.6	99.7	99.6	99.8	105.0	105.5	223.3	255.6	294.1
9	100.1	100.1	99.7	99.8	105.1	106.0	219.7	241.3	295.8
10	99.9	99.9	99.6	99.9	105.5	107.5	230.3	243.8	312.7
11	100.1	100.1	99.8	100.1	105.8	108.2	224.7	251.4	304.2
12	100.0	100.1	99.7	100.0	106.1	108.4	262.1	295.3	344.1
2022. 1	99.9	100.3	99.7	100.1	105.7	109.3	291.1	384.2	314.4
2	99.8	100.7	99.8	100.5	105.7	110.3	244.4	300.0	285.3
3	100.1	101.1	100.2	100.9	r 106.6	111.3	293.6	355.7	343.7
4	100.4	101.5	100.4	101.4	r 106.7	r 112.9	239.6	288.1	344.1
5	100.6	101.8	100.6	101.6	106.7	113.0	211.2	224.2	315.0

注1) 勤労者世帯とは「二人以上の世帯のうち、勤労者世帯」を指します。

注2) 「r」は訂正値です。注3) 国内企業物価指数は、今回から、2022年6月に公表された2020年基準となっています。

4 賃金, 労働時間

(常用労働者数30人以上の事業所, 調査産業計常用労働者1人月平均)

年.月	現金給与総額				和歌山県			全国	
	和歌山県	全国	前年(同月)比		総実労働時間	うち所定内	うち所定外	総実労働時間	うち所定内
			和歌山県	全国					
	千円	千円	%	%	時間	時間	時間	時間	時間
平成26(2014)	316.9	367.9	0.9	1.1	145.8	135.9	9.9	149.1	136.3
27(2015)	309.1	361.7	-1.1	0.1	149.8	136.9	12.9	148.7	135.8
28(2016)	310.0	365.8	0.4	1.1	148.7	135.2	13.5	148.5	135.8
29(2017)	301.6	368.0	-2.6	0.5	146.0	133.4	12.6	148.4	135.7
30(2018)	312.3	372.2	3.5	1.2	143.6	131.5	12.1	147.4	134.9
令和元(2019)	309.3	371.5	-0.9	-0.2	143.6	132.6	11.0	144.5	132.1
2(2020)	307.1	365.1	-0.6	-1.7	140.2	130.3	9.9	140.4	129.6
3(2021)	324.2	368.5	5.4	1.0	145.9	135.0	10.9	142.4	130.8
2021. 5	268.4	309.1	4.6	2.5	140.2	129.5	10.7	136.0	124.9
6	488.4	546.8	10.4	0.8	149.7	138.6	11.1	146.9	135.5
7	350.8	425.6	2.8	1.5	147.7	136.3	11.4	146.9	135.0
8	274.4	305.9	6.1	1.3	143.4	132.8	10.6	135.8	124.9
9	264.8	304.5	4.4	1.3	147.3	135.9	11.4	141.4	130.1
10	269.7	305.6	4.9	1.0	148.3	137.2	11.1	144.8	133.1
11	276.6	319.1	2.0	1.1	150.3	138.5	11.8	145.8	133.7
12	593.8	668.5	7.5	0.4	149.2	137.4	11.8	144.5	132.2
2022. 1	282.8	310.1	0.0	1.8	136.6	124.8	11.8	136.9	125.1
2	260.6	305.2	-0.4	2.5	136.7	125.5	11.2	136.6	124.7
3	283.8	330.6	1.2	3.4	141.4	130.2	11.2	144.5	131.9
4	268.3	321.8	-2.7	2.6	149.2	137.2	12.0	149.0	136.1
5	275.0	314.1	2.4	1.7	137.5	125.8	11.7	137.6	125.9

注1) 前年比などの増減率は、指数等により算出してあり、実数で計算した場合と必ずしも一致しません。
 注2) 令和4年1月に30人以上規模の事業所の部分入替えを行ったため、公表値に断層が生じています。

5 労働力需給

(新規学卒者を除きパートタイムを含む)

年.月	和歌山県						全国		
	求人倍率		求職者数		求人数		求人倍率		
	新規	有効	新規	有効	新規	有効	新規	有効	有効
	倍	倍	人	人	人	人	倍	倍	倍
平成26(2014)	1.53	0.99	3,672	15,173	5,654	15,175	1.66	1.09	
27(2015)	1.62	1.05	3,623	14,790	5,985	15,904	1.80	1.20	
28(2016)	1.78	1.16	3,378	14,036	6,149	16,621	2.04	1.36	
29(2017)	1.93	1.27	3,227	13,356	6,284	17,196	2.24	1.50	
30(2018)	2.01	1.34	3,077	12,843	6,365	17,494	2.39	1.61	
令和元(2019)	2.15	1.41	3,062	12,933	6,323	17,653	2.42	1.60	
2(2020)	1.78	1.05	3,053	14,798	5,449	14,854	1.95	1.18	
3(2021)	1.91	1.09	3,109	14,751	5,969	16,541	2.02	1.13	
	(季節調整済指数)						(季節調整済指数)		
2021. 5	1.97	1.09	2,914	15,416	5,285	15,381	2.15	1.10	
6	1.99	1.12	3,023	14,975	5,991	15,539	2.10	1.13	
7	1.90	1.11	2,980	14,673	5,687	15,650	2.03	1.14	
8	1.85	1.11	2,927	14,771	5,756	16,090	2.00	1.15	
9	1.92	1.13	3,139	14,943	6,349	16,776	2.05	1.15	
10	1.99	1.13	3,109	14,987	6,493	17,385	2.03	1.16	
11	1.83	1.13	2,860	14,594	6,274	17,711	2.08	1.17	
12	2.02	1.14	2,190	13,456	5,852	17,275	2.19	1.17	
2022. 1	1.88	1.16	3,550	14,023	6,356	17,246	2.16	1.20	
2	1.80	1.13	3,062	14,366	5,744	16,842	2.21	1.21	
3	2.01	1.13	3,400	14,930	6,278	16,974	2.16	1.22	
4	2.04	1.14	4,325	15,771	6,256	16,627	2.19	1.23	
5	1.88	1.17	3,398	15,975	5,857	16,960	2.27	1.24	

注) 各月の数値は、令和4年版の季節調整値に改訂済です。各年の数値は、求人倍率は暦年、求職者数及び求人数は年度単位です。

6 県内主要経済指標

年.月	公共工事 請負金額 (注)	建築物着工床面積		新設着工住宅		百貨店・ スーパー販売額 (百貨店+ スーパー)	企業倒産		
		居住専用	非居住専用 (併用等を含む)	戸数	床面積		東京商工リサーチ和歌山支店調べ	件数	負債総額
平成26(2014)	2,196	487	390	5,014	485	123,459	95	17,092	
27(2015)	1,531	457	444	4,909	459	124,228	83	23,306	
28(2016)	1,429	486	326	4,806	483	125,341	93	7,262	
29(2017)	1,293	433	289	4,539	439	123,655	77	6,101	
30(2018)	1,488	472	403	4,935	483	121,087	80	14,348	
令和元(2019)	1,585	502	424	5,188	507	118,759	86	3,174	
2(2020)	1,847	428	306	4,514	432	113,617	90	9,658	
3(2021)	1,806	450	297	4,591	449	109,260	63	12,197	
2021. 4	293	48	25	463	48	8,408	5	107	
5	166	30	45	328	30	8,789	3	90	
6	168	38	27	405	38	9,170	5	840	
7	154	43	21	455	43	9,172	8	624	
8	157	35	14	368	35	9,208	8	7,864	
9	227	47	27	457	46	8,641	5	925	
10	128	47	22	420	47	8,711	1	10	
11	70	37	21	392	37	9,021	6	200	
12	58	42	49	449	42	10,713	5	775	
2022. 1	72	39	30	454	40	10,056	3	242	
2	79	38	27	364	37	8,416	3	50	
3	182	32	12	353	33	8,520	10	148	
4	189	37	46	389	37	8,648	7	1,818	
5	198	34	12	375	34	8,675	4	140	

注) 西日本建設業保証(株)の前払金保証実績による請負金額です。